

2018年5月12日、空堀の路地で火事が発生した。偶然用事でその近くに居た私は、数台の消防車のサイレンに驚き「なんだんだ!?」と驚いて外に出た。近くでモクモクと上がる煙、別の路地からは火がゴウゴウと燃え上がるのを見た。周囲にいた人も私と同じ心境だろう、心配だ、怖いねと話し合いながら、消防隊員の決死の消防活動を眺めている。

この空堀で火を見るのは二度目になる。記憶が正しければ2014年9月の終わり頃だ。当時は大阪市主導の修景まちづくりの調査のため、遠方から空堀に何度も出向いていた。しかしその調査対象だった1件の

防災のこころ

「からほりを守るために」

長屋が、隣家の火事に延焼する形で半壊した。白漆喰で綺麗になつていた壁は黄色く変色し、瓦屋根は所々がグニャリと曲がっている。私はただ呆然と立ち尽くし、火事という脅威に打ち拉がれた。結局修繕されるとなく長屋は取り壊され、いまその場所には現代的な住宅が建てられている。そこにあつた長屋の面影はもうない。

戦前からの長屋建住宅や路地が多く残る空堀は、昔ながらのレトロな風景を今に伝える、大阪の中心部では希少なエリアだ。終戦から間もない年に撮影された航空写真には、一部の住宅を残してほぼ焼け野原となつた中央区（当時は南区）の一角

に、木造家屋が密集して残る空堀がハッキリと写っていた。もし空襲の戦火が空堀にまで伸びていたら、いまこの町並みは存続しないだろう。古い住宅がどんどん壊されている現代であるが、空堀は戦前の生活の風景を後世に残せるまちであつてほしい。

しかしそんな木造密集地域で一番の天敵となるのが、やはり火事なのだ。多くの人の記憶に新しい新潟県糸魚川大火災も木造密集地域であり、阪神・淡路大震災でも木造家屋が密集する長田区等で大規模な火災が発生した。古き良きまちを大切にするということは大事なことであるが、木造家屋の多い空堀で生活を営む以上、いつ起ころかわからない火災・震災に対して万全の対策を心がけることを忘れてはならない。

今回の火災は大通りに近い場



第44号
(2018.7.14)

「空堀界隈を散策される皆様へ」

◆路地の奥は私有地が多いのでご注意ください。
◆美しい石畳や木造家屋にごみは似合いません。

所だったためか、多くの消防車・警察車両が長堀通の路肩に止まり、数台の消防車が空堀商店街を跨いで路地近くの道路に止まって消火していた。もしこれが消防車も通れない路地の奥で発生していたならば、消防活動は難航していただろう。この空堀に住む人でできる防災へ心がけとはなにか。決まった正解はないにしても、少しでもできることがあるはずだと私は強く思う。（的野峻一）

長田区等で大規模な火災が発生した。古き良きまちを大切にすることの大切さを改めて実感する。木造家屋の多い空堀で生活を営む以上、いつ起ころかわからない火災・震災に対応して万全の対策を心がけることを忘れてはならない。

お年寄りの皆さん、住み慣れた町で楽しく充実した暮らしを続けられることを願って、支援活動や暮らしの潤いになる様々な企画を推進しています。

■高齢者外出介助の会 ☎06-6764-4002

「からほりさん」に気軽にいでください。
◆認知症カフェ(てるてるクラブ)▶毎月第2土曜日
▶13:30~15:00▶8月は海の日でお休みします。
▶参加費200円

■ひなたぼっこ ☎090-6911-8314

◆ひなたぼっこレッスン~大人の書道・篆刻~▶7月21日(土)11時から、14時からの2回▶1,700円
(ケーキセット・お手本付)

■島之内図書館 ☎06-6211-3645

◆7月21日~8月31日までは。月曜日も開館
◆親子で遊ぼう!わらべうた▶8月9日(木)11時~12時▶多目的室▶先着20組

■桃園会館 ☎06-6762-5599

◆桃園寄席▶7月28日(土)18:00~▶参加費300円
◆モーニング喫茶▶7月29日(日)9:00~▶参加100円▶コーヒー&紅茶、サラダ等
◆納涼ビアガーデン▶8月25日(土)18:00~▶参加100円、200円

■桃谷会館 ☎06-4304-2266

◆上町アカデミー▶7月21日(土)~始まります▶時間、講座など問い合わせください。

◆おもろい塾▶7月28日(土)10:00~

■隆祥館書店 ☎06-6768-1023

◆「平和をつくるを仕事にする」鬼丸昌也さんトークライブ▶7月22日(日)15:00~17:00▶参加費3,500円

■空堀まちなみ井戸端会 ☎06-6764-4002

◆日帰りまちなみ見学バスツアー(奈良県今井町)
▶8月25日(土)9:00~17:00▶参加費5,000円

お買い物は空堀商店街で

特定非営利活動法人

高齢者外出介助の会とは?

お年寄りの皆さんに、より楽しく充実した日常生活を過ごしていただくため次のような活動をしています。

- ①外出介助(買い物、お墓参り、通院など)
- ②暮らしサポート(買い物、薬取り、入院時支援など)
- ③車椅子貸し出し(お気軽にご利用下さい)
- ④生きがい作り講座(童謡・唱歌を歌う会、布ぞうりなど)
- ⑤ハーモニカ教室
- ⑥「からほり新聞」制作

お気軽にお問い合わせください。

大阪市中央区松屋町4-8 メツイ松屋町1階

TEL&FAX 06-6764-4002

月~金(10:30~15:00)

E-mail: odekake@helen.ocn.ne.jp

ホームページ: odekake-karahori.com

「からほり新聞」は高齢者外出介助の会に集う有志が、愛する「からほり」の賑わいを願って作っている無料のコミュニティ紙です。ご意見・ご感想・投稿・イベント情報などお待ちしております。また、「新聞置いてあげてもいいよ」とおしゃってくださるお店も大募集。「からほり新聞に参加したいな」と思われる方、大歓迎です。気軽に連絡ください。(現在55カ所設置)

マリンバを楽しみませんか?

毎週木曜日「からほりさん」で教室をしています。

見学・体験(1回)大歓迎!!

詳しくは外出介助の会でお問い合わせください。

指導: 北口 桂

広告掲載のお願い

からほり新聞に広告を出しませんか

①1コマ 縦49mm×横79mm 3,000円

②1コマ 縦33mm×横79mm 3,000円

* 原稿、データ(ロゴ等)をいただきましたら、こちらで作成させていただきます。

連絡: TEL・FAX 06-6764-4002

「からほりさん」からのお知らせ 8月10日~8月20日までお休みします。

からほい 界隈お散歩MAP

皆様のからほり地域の
情報をお知らせください！



其の40 ～空堀の仲間入り編～

今回は最近に空堀界隈で開店した店を取材しました。空堀の魅力か、開店した店はここに載せきれないくらいあります。それに店主の皆さんは若く、チャレンジ精神旺盛な方々に見えました。

外国から来て空堀に店を開かれた方々も今回は数店舗あり、これからも頑張つてほしいです。心で拍手をおくります。アメリカ、トルコ、その他にもあり多彩です。ワ軒、どのお店も魅力的ですので、ぜひ、まわって味やお店の雰囲気もお楽しみください。

『焼肉 千蔵はなれ』
空堀の古いたたずまいを残
しておられ散策と共に焼肉
を楽しんでください。

營業時間・17:00~22:00

營業時間：17:00
定期休：星期日

定期販売曜日



《花の卸売アプローチ》
月、水、金は切り花が、
火、土鉢植えが入荷しま
す。小売りもしています
のでお安く提供します。

© 06-5765-870



《FAT DOG STAND》
ちょっと早起きで、ホットドッグ食べたら豊かな気分になりませんか？

定休日:火曜日

 fatdogstand@omell.com

06-6776-2236



◀ 《豚饅まつおか》
土居の昆布屋さんの横。
自家製豚まん。種は赤味噌で味付けています。

營業時間：10:00~19:00

营业时间：10:00-19:00



◀ 《スパイス堂》
スパイスは数か国の中のものを揃えています。スパイス販売とスパイスを使ったレストラン。

© 06-7578-1699



『LPKITCHEN』
LPが60~90年代まである
そうです。毎日ベーグルを
焼かれるそうで味見したい
です。

定休日:火曜日

足跡.人體圖



《kukuleta cafe&bar》
店主は昼間、西区でパンを
焼き、夕方からトルコ料理
を空堀で。おすすめは餃子
に似たマントウです。

七、生产日：日曜日

足跡口・口唯口



女子挺身隊の思い出

〔坂本貞子さん 昭和6年生〕

か？歩いてでも生駒さんを越え
て帰つておいで」と言つてくれ
ました。橋本までの交通費は一
円でしたが、無事に電車で帰れ
ました。



宇治茶園 美味しい煎茶の飲み方をレクチャーします。要連絡 06-6761-1863

伝えたい | まちの記憶 | 戦争の記憶

昭和16年12月8日、第二次世界大戦が始まった時、私は高野山の近く、橋本の小学校五年生でした。開戦の実感があまり無いまま六年生になった頃から、皆で近くの山へ炭焼き用の「原木運び」をすることになりました。後で分かったことですが、炭を焼く人が皆出征してしまい、人手が足りなくなつて小学生まで駆り出されていたそうです。

次第に物資や学用品が不足し始め、ノートや半紙も無く教科書の隅に書き込んだりしました。中でも辛かつたのは、クラスで一足だけ配給される運動靴が、私に当たった時のこと。サイズは23センチで大きすぎて履けないのに、友達の羨望がいじめへと変わつていった時です。それだけ物不足は深刻でした。

昭和20年の新学期、国の命令で女子挺身隊に、学年で5人徵

用されることになり、私はその一人に選ばれてしまいました。行く先は大阪の森之宮にある大坂砲兵工廠、日本最大の軍需工場です。今では考えられない事ですが五人共、着替え一つ持たない着の身着のまま上阪で宿舎には布団さえありませんでした。が後日、母がはるばる運んできてくれました。

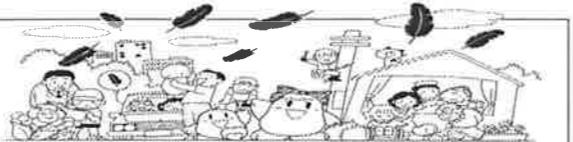
命じられた作業は、防空壕に溜まる水を、五人でバケツリレーをして汲みだすこと。水は汲みだしてもすぐに溜まります。三ヶ月間そんな作業に従事、そして週に二回程は勉強の為に近くの玉造や蒲生にある学校に通いました。

やがて夜間空襲が始まり、工廠内にも焼夷弾が雨のように落ち始めました。油脂焼夷弾と言つて身体に着くと取れない油脂が飛び散るので。私たちは

警戒警報が鳴ると、玉造や蒲生に避難したので直撃弾は受けずになりました。

か？歩いてでも生駒さんを越えて帰つておいで」と言つてくれました。橋本までの交通費は一円でしたが、無事に電車で帰りました。

私の帰省後の或る日、出征していた兄が、骨と皮のガリガリの姿で帰つてきました。「そばへ寄るな」と言つて家に入らず、庭でタライに湯を張らせ、虱（しらみ）退治を始めたのも忘れられない思い出です。生々しい戦禍を体験した者の一人として、今の日本の平和が長く続く事を、切に切に願つております。



地域の福祉、みんなで参加

- 地域の福祉の充実に、みなさまのご支援をよろしくお願ひ致します。共同募金は、10月1日～12月31日の期間ですが、年間を通じて寄付金を受付しています。●大阪府共同募金会事務局は、谷町7丁目交差点を信号1ヶ西入ルの大阪社会福祉指導センターの2階にあります。どうぞよろしく。●ホームページをぜひご覧下さい。<http://www.akaihane-osaka.or.jp>

18日の地震の時京阪電車に乗り合わせていまし
た。凄い揺れと急ブレイ
キ、そして止まってしま
いました。はじめは、京
阪この頃事故が多いから
と思っていました。その
内家族や友人から、大丈
夫?と入ってきて地震と
分かりました。そのあと、
長時間萱島駅に停車。停
車してから駅の放送があ
りましたが、ガアガアと
いう感じで言葉として入
りません。何度もありました
が同じで、隣の方に
聞いてみようかと思つた
のですが、声を掛けそび
れました。

仕方がないと、ひたす
ら本を読み「そのうち動
く」と構えていました。
駅構内放送で、座つて
いる人たちが立ち上がつ

て下車されるので私も倅
つて降り、またひたすら
電車待ち。その間も放送
はありましたがわかりま
せん。一度だけ車内放送
がありました。聴こえま
したが知りたい情報では
ありません。

最近耳の調子は良くな
つてきたと言つても普通
より悪いのです。耳の悪
い方が、こんな時情報不
足になるという体験をし
ました。聞こえは人によ
つて違います。でも一番
困るのは、皆が聴こえる
ようにと、マイクで大き
な声で言われることです
音が漏れて、その音まで
マイクで流れ、音の塊と
しか聞けないので。こ
ういう災害時、耳の悪い
人に周知する方法を考え
てほしいと思ったのです



聴こえない

高齢者外出介助の会

今この病院では身体拘束は無いと言われていますが、徘徊されると人手の少ない時間帯では安全が確保出来ないので、ベッドに拘束はやむ言えない措置のようでした。

同室に入院していく高齢者は環境の変化のせい、うつ病、うつ状態など、

地域病棟もあるのですが、一般病棟も高齢患者が多く今の医療の問題点が集約的に出ていて現場の看護師の頑張りで何とかやり繕っているのが現状なのでした。このままでは医療制度が持たないので?と思つたことでした。

みんなの交流広場「からほりさん」
どなたでも、
話し相手がほしい、地域の情報が知りたい
歩き疲れた、お弁当を食べる場所
「からほりさん」は皆さんに利用されることを
願っています。

貸会場希望は相談させていただきます。
☎06-6764-4002 からほりさん

